

取組概要

■ 事業概要

・最新鋭加工機械の導入と多能工化による生産性の向上

最新鋭の5軸マシニングセンタの導入を行うことで、現状の5軸マシニングセンタ1台では失っていた受注案件を獲得できる体制を構築する。

また、現在1名のみ5軸マシニングセンタの段取り担当者を育成、社内多能工化を進め、3軸・5軸いずれも扱える担当者を増やすことで、段取り待ち時間による停滞を無くし、自社全体の生産性を向上させる。

上記により、現在引き合いがある新規事業の開発案件に向かっていける体制を構築する。

■ 助成金で導入した設備の概要

ブラザー工業 5軸マシニングセンタ SPEEDIO U500Xd1

・割り出し加工に特化、工程集約に優位性

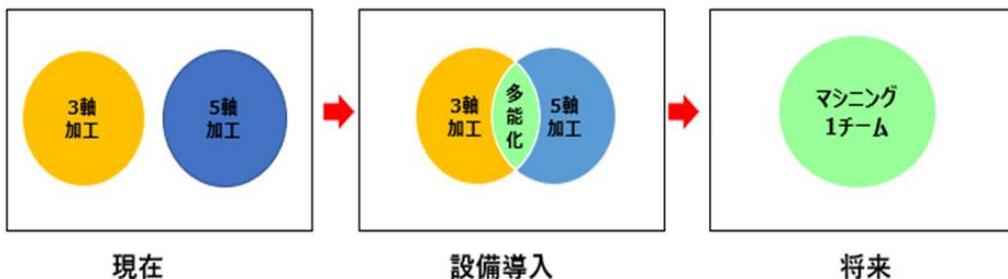
・既存の5軸マシニングセンタと比して、プログラム作成が容易であり、扱いやすい

・高剛性機械構造と高効率主軸モータにより、幅広い加工に対応できる



■ 設置（あるいは導入）後の状況

マシニング部門の2チーム（3軸チームと5軸チーム）を相互間で多能工化を進め、段取り担当者がいずれの機械も扱える体制を構築しつつある。将来的には1チーム体制としたい。



得られた効果・今後の課題

● 効果

・リードタイムの短縮

該当加工部品1ロット当たり約21.5時間のリードタイム短縮が可能となった。

・生産性向上

作業者2名で当たっていた作業が、1.5名で実施することができ、33%生産性を向上。既存の体制で生産キャパシティを増加させることができた。

● 今後の課題

・取り組みスケジュールを可視化し、目標であるマシニング1チーム化と操作技術の水平展開を早急に進める。

・本機1台に頼ることなく、増設や老朽設備更新等の計画を組み、生産性を更に向上させる。例：4台/人（多台持ち）

・機械特性を活かしたものづくりを行い、新事業案件の受注を進める。

【活用事業】

令和4年度5月補正

ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業（原油価格・物価高騰対策分）助成金

企業概要

有限会社サン・モノテックス

設立：昭和43年8月

資本金：1,000万円

従業員：20名

所在地：島根県安来市恵乃島113-11

■ 製造業（金属切削加工業）